

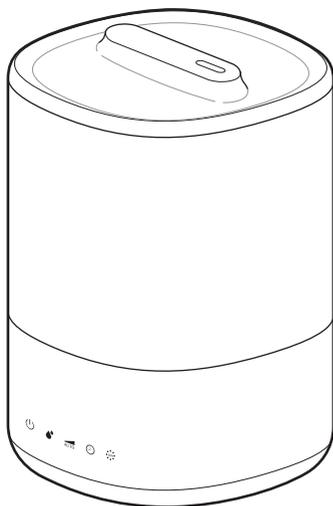
超音波加湿器

品番: SU-KA45NIA

取扱説明書

— もくじ —

安全上のご注意	2 ~ 3
同梱品	4
各部のなまえ	5 ~ 6
設置について	7
電源について	7
使いかた	8 ~ 13
水タンクに水を入れる	8 ~ 10
操作のしかた	11 ~ 12
アロマオイルを使う	13
お手入れのしかた	14 ~ 17
取り外しかた	14 ~ 15
本体のお手入れ	16
水タンク・水タンクふた・吹き出し口キャップ・ フロート・フィルターのお手入れ	16
振動子のお手入れ	16
組み立てかた	17
保管のしかた	18
故障かなと思ったら	19
製品仕様	20
保証書	23
アフターサービス	24



はじめにお読みください

このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

安全上のご注意



ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。		行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
--	------------------------------	---	---------------------	---	-------------------------

警告

異常や故障の場合

 電源プラグを抜く	<p>万一、煙が出たり、異臭や異音が出たら、すぐに電源を切り、そのあと必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。</p>	 電源プラグを抜く	<p>万一、本製品を落とした場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。</p>
 必ずする	<p>電源プラグ・電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社お客様サポートセンターに交換を依頼する（有料）</p> <p>そのまま使用すると火災・感電の原因になります。</p>	 電源プラグを抜く	<p>万一、異物が本製品の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。</p>

設置される場合

 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない</p> <p>落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。</p>	 分解禁止	<p>本製品を分解・修理・改造しない</p> <p>火災・感電の原因になります。点検・修理は販売店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。</p>
 禁止	<p>表示された電源電圧、交流 100V 以外の電圧で使用しない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>	 水ぬれ禁止	<p>本製品を水に浸けたり、かけたりしない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>

ご使用時

 禁止	水道水以外の液体を使用しない 故障の原因になります。	 必ず守る	電源プラグのホコリは定期的に乾いた布で拭き取る 火災・ショートの原因になります。
 必ず守る	電源プラグは奥まで確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因になります。	 禁止	電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードがキズつき、火災・感電の原因になります。
 禁止	子どもの手の届く所で使用、保管しない 事故やけがの原因になります。		

⚠ 注意

設置される場合

 禁止	ホコリの多い場所、調理台のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因になります。	 禁止	直射日光の当たる所や、発熱器具の近くなど高温になる所に放置しない 本製品に障害を与え、火災・感電の原因になります。
 禁止	本製品の上にものを置かない バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因になります。	 禁止	家具や電気製品などの近くで使わない シミや傷み、故障の原因になります。

ご使用時

 電源プラグを抜く	お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜く 旅行などで長時間、本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう 電源コードがキズつき、火災・感電の原因になります。	 禁止	本製品の吹き出し口をふさがない 吹き出し口をふさぐと、感電・火災・故障の原因になります。
 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードがキズつき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。	 禁止	水を入れたまま持ち運ばない 感電・故障の原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因になります。	 禁止	本製品に乗らない 倒れたりこわれたりして、けがの原因になります。とくに小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
 禁止	電源プラグに長時間直接触れない 温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になります。	 必ず守る	水タンクの水は毎日新しい水と入れ替えて清潔を保つ 古い水を使うと、水あかや汚れにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。
		 禁止	振動子に手で触れたり、強い力を加えない ブラシで強くこする、押すなどしないでください。故障の原因になります。

お手入れのとき

 必ず守る	本製品の掃除は定期的におこない、清潔を保つ 掃除をしないで使い続けると、水あかや汚れ、ホコリにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。
--	--

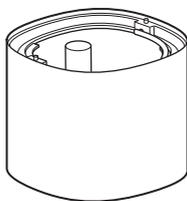
同梱品



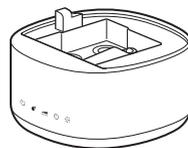
- ※ 出荷時は組み上がった状態で梱包されています。
- ※ ご使用前に、必ずフロート部分を固定している緩衝材を取り出してください。そのまま使用すると、水漏れや電源が入らない原因になります。



水タンクふた
< 1 個 >



水タンク
< 1 個 >



本体
< 1 個 >



フロート
< 1 個 >

※ 本体に装着されています。



吹き出し口キャップ
< 1 個 >

※ 水タンクに装着されています。



フィルター
< 1 個 >

※ 水タンクに装着されています。



アロマトレイ
< 1 個 >

※ 本体に装着されています。

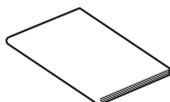


アロマ用フェルト
< 1 枚 >

※ アロマトレイに装着されています。

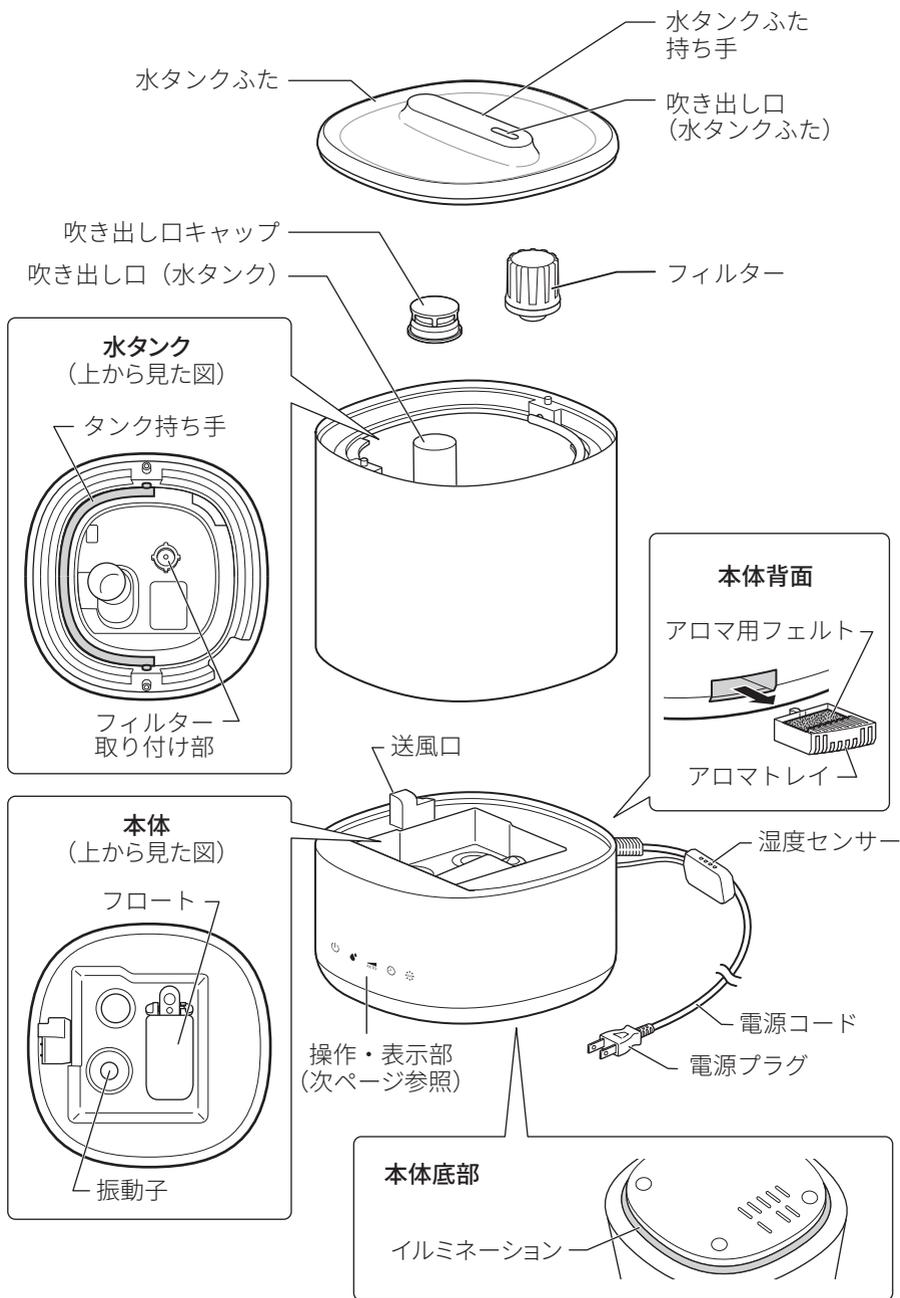


掃除用ブラシ
< 1 個 >



取扱説明書/保証書
< 1 部 >

各部のなまえ



各部のなまえ



操作・表示部



お知らせ

- 運転中は、約1分ごとに表示部の表示が切り替わります。
※ オートモード設定時は加湿量の表示はされません。また設定湿度は点滅表示します。

表示例 (加湿量「弱(1)」、切タイマー「8時間」に設定した場合)



お知らせ

タッチセンサー式について

- 本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しており、軽く触れるだけで操作できます。(強く押す必要はありません。)
- 各ボタンを押すときは、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

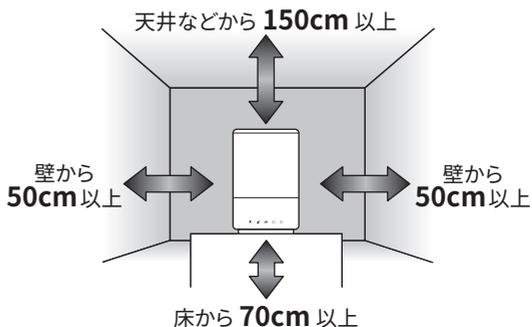
設置について



- 設置の際は安定した台などの上に乗せ、図のような位置に置いてください。

⚠️ ご注意

- ・霧が壁や家具に直接当たるような所には置かないでください。シミがついたり家具を傷めたりすることがあります。
- ・霧でぬれることがありますので、家具やフローリング・畳・大理石の上に置く場合はご注意ください。(防水シートなどの上に設置することをおすすめします。)
- ・水タンクを装着しないで使用すると作動しません。必ず水タンクを装着してください。
- ・本製品周辺に電気製品および紙類など水分に弱いものがある場所では、絶対に使用しないでください。
- ・使用する環境により、本体周囲が霧でぬれる場合があります。その際は、加湿量を調節してください。



お知らせ

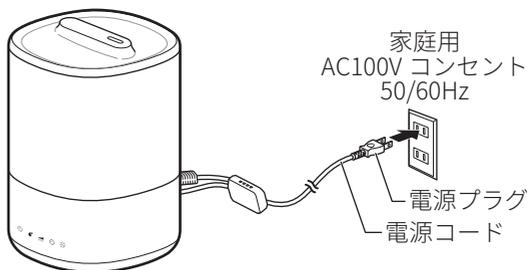
- ・本製品は超音波により霧が発生しますので、熱い蒸気は出ません。

電源について



電源プラグをコンセントに接続します。「ピッ」と鳴り、表示部が一度点灯してから消灯します。

- ※ 本製品は、家庭用のAC100V電源に対応しています。



⚠️ ご注意

- 電源コードの誤った使いかたは、火災や感電、故障の原因になります。次の点にご注意ください。
- ・電源プラグはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
 - ・長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使いかた



水タンクに水を入れる

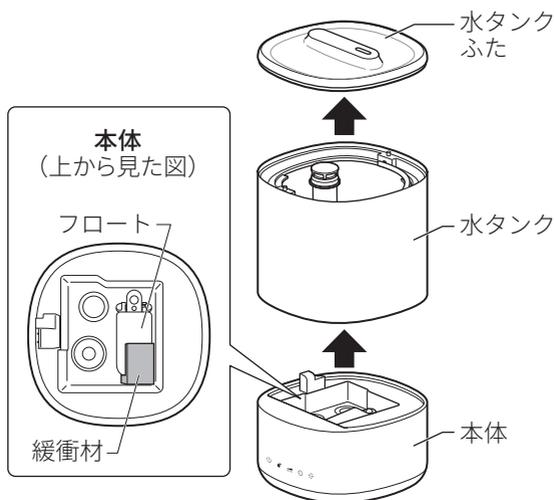
お願い

- ご使用前に、必ずフロート部分を固定している緩衝材を取り出してください。そのまま使用すると、水漏れや電源が入らない原因になります。
- 給水の場合には、注ぎ足しせず、すべて新しい水に取り替えてください。
- 必ず水道水（飲用）をご使用ください。（水道水は雑菌が繁殖しにくいように、塩素で殺菌処理をしています。）
- 絶対にお湯や冷水を入れしないでください。変形や故障の原因になります。
- ご使用にならない場合は、本体や水タンクに水を残さないでください。本体内に水が残っていると雑菌が繁殖する原因になります。

1 本体から水タンク、水タンクから水タンクふたを取り外します。

※ はじめてご使用の場合は、本体内部のフロート部分を固定している緩衝材を取り出してください。

※ 本体内部にフロートが確実に取り付けられていることを確認してください。

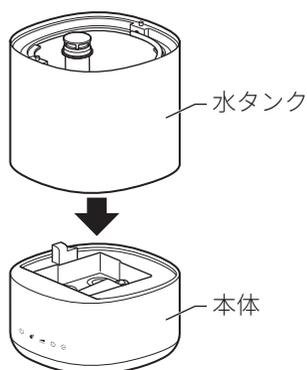


使いかた



2 水タンクを本体に載せます。

※ 水タンクを装着しないで使用すると作動しません。
必ず水タンクを装着してください。



3 水タンクに常温の水道水を注ぎます。

＊お願い＊

- ・水タンク内側にあるMAXの水位線以上に水を入れないでください。
- ・本体に直接水を入れないでください。



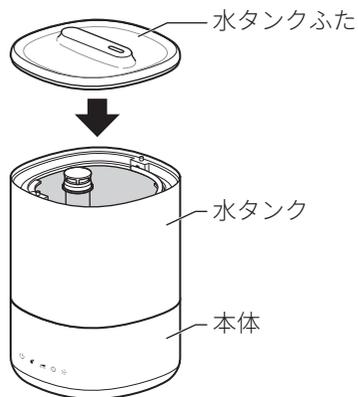
使いかた



- 4 水タンクに水タンクふたをしっかりとかぶせます。

お願い

- 本体と水タンク、水タンクふたと水タンクの間ですき間が無いか確認してください。すき間があると霧が漏れ出し、本体内や周囲をぬらしてしまうことがあります。



お願い

- ぬれている部分が無いように乾いたタオルなどで全体をよく拭いてください。
- 本製品を移動させるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜き、水タンク・本体内を空にして持ち運んでください。

使いかた



操作のしかた

● 運転する

1 を押します。

表示部と本体底部のイルミネーション(青色)が点灯し、加湿量「弱(1)」で運転を開始します。

※ 運転中は常にイルミネーションが点灯します。
(消灯させることはできません。)

※ 運転中は、約1分ごとに表示部の表示が切り替わります。
(6ページ参照)

イルミネーションの点灯状態	
水が無い、または少ない	赤色に点灯
水タンクを外した状態	赤色に点滅
運転中	青色に点灯

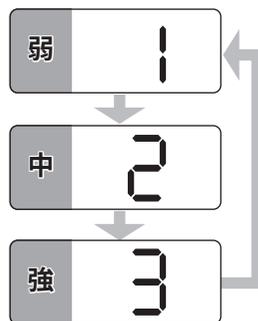
※イルミネーションの消灯はできません。

2 加湿量を変更するには を押します。

押すたびに「ピッ」と鳴り、加湿量と表示部が右図のように切り替わります。

3 運転を停止するには を押します。

表示部とイルミネーションが消灯します。



お知らせ

• 水タンクの水が無くなると、イルミネーションが赤色に点灯し自動的に運転が停止します。

水タンクに水を入れてください。(8～10ページ参照)

※ 運転を再開するには、水を入れたあとに必ず を押してください。(自動で運転再開はしません。)

※ 構造上、水タンクの底に500ml程度水が残ります。

お願い

• 長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

• 長期間ご使用にならないときは、本体や水タンクに水を残さないでください。水が残っていると雑菌が繁殖する原因になります。

使いかた



● オートモードを使う

オートモードでは、お部屋の湿度を検知して自動で運転します。

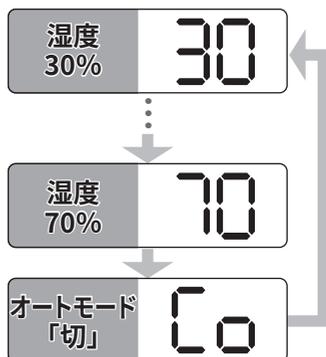
電源「入」時に  を押します。

表示部に設定湿度が表示され、点滅します。

数字の点滅中に  を押すと、押すたびに設定湿度が30～70%の範囲で5%単位で切り替わります。

現在の周囲の湿度が設定湿度を下回ると、自動で運転を開始し、設定湿度に達するまで運転を続けます。

※オートモード中に  を押すと、オートモードは「切」になります。



● 切タイマーを使う

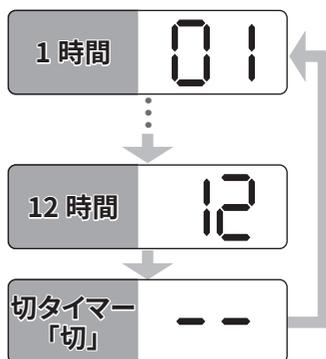
切タイマーを設定すると、設定時間が経過したあとに自動で運転を停止し、電源を「切」にします。

電源「入」時に  を押します。

表示部に設定時間が表示され、点滅します。

数字の点滅中に  を押すと、押すたびに設定時間が1～12時間の範囲で1時間単位で切り替わります。

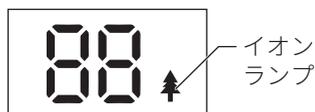
※ 切タイマー設定時は、時間経過とともに表示されている数字が1時間単位でカウントダウンされます。



● イオンを発生させる

電源「入」時に  を押します。

押すたびに「ピッ」と鳴り、イオン発生モード（イオンランプ：青色に点灯）と解除（イオンランプ：消灯）が切り替わります。

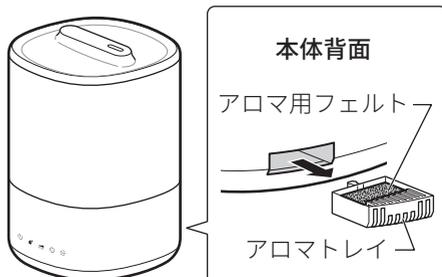


使いかた



アロマオイルを使う

- 1 本体背面のアロマトレイを引き出します。
アロマトレイを軽く押し込むとトレイが少し飛び出しますので、両端を持って引き出してください。



- 2 トレイ内のアロマ用フェルトにお手持ちのアロマオイルを1～2滴しみ込ませます。

お願い

- 水タンクに直接アロマオイルを注がないでください。故障の原因になります。
- アロマオイルを入れすぎないようにご注意ください。



- 3 アロマトレイを本体に戻し、加湿します。
アロマトレイを取り付け口に挿入し、軽く押し込むとトレイが固定されます。



軽く押し込む

お知らせ

- アロマオイルは付属していません。市販のものを別途お求めください。
- 水性または油性のアロマオイルをご使用いただけます。
- 異なる種類のアロマオイルを使うときは、その都度水タンク、アロマトレイ、アロマ用フェルトを水洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってからご使用ください。

お手入れのしかた

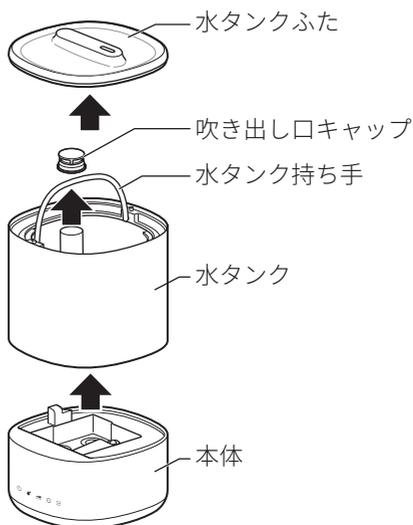


お願い

- 水がこぼれる場合があるので、必ずタオルなどをご用意ください。
- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動子は手で触れたり、強い力を加えないでください。
- 酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、みがき粉、金属たわしなどは使用しないでください。変形・変色・キズなどの原因になります。

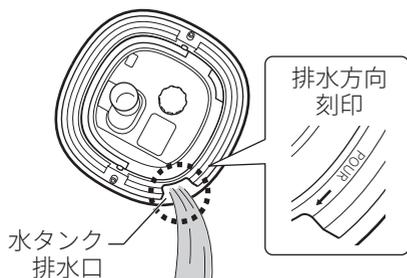
取り外しかた

- 1 電源を「切」にしてコンセントから電源プラグを抜き、水タンクふた、吹き出し口キャップ、水タンクを持ち手を取り外します。
※ 水タンク内に水が残っている場合は排水してください。

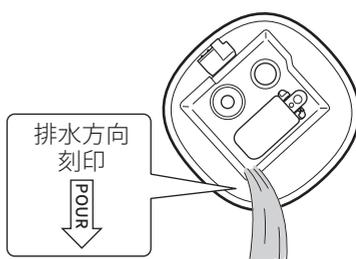


- 2 水タンクと本体に水が残っている場合は、水タンク排水口と、本体内部底面にある矢印の刻印の方向にそれぞれ排水します。

水タンク(上から見た図)



本体(上から見た図)



お手入れのしかた



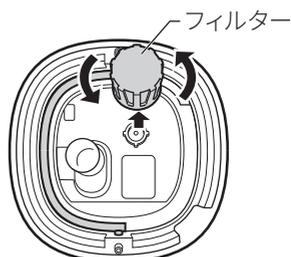
3 水タンク内部のフィルターを取り外します。

片手で水タンクを押さえながらフィルターを持ち、フィルターを左に回して取り外します。

お願い

- ・取り外す方向を誤ると破損の原因になりますのでご注意ください。

水タンク(上から見た図)



4 本体内部のフロートを取り外します。

1) 片手で本体を押さえながらフロートを持ちます。

2) 切れ込みがある側をこじるようにして持ち上げて外します。

お願い

- ・取り外す方向を誤ると破損の原因になりますのでご注意ください。



お手入れのしかた



本体のお手入れ

- 固く絞ったやわらかい布で汚れを拭き取り、そのあと乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

水タンク・水タンクふた・吹き出し口キャップ・フロート・フィルターのお手入れ

- 水洗いをしてください。
水洗いをしたあとは、乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

お願い

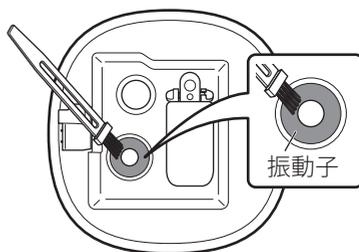
・お湯や洗剤などを使用しないでください。故障・変形の原因になります。

振動子のお手入れ

- 付属の掃除用ブラシなどで、水タンク内底面にある丸い振動子についた鉱物成分を取り除き、きれいな水でよくすすいでください。

お願い

- ・振動子に強い力を加えないでください。故障の原因になります。
- ・絶対に本製品を金属製のブラシなどでこすり洗しないでください。故障の原因になります。
- ・本体や操作・表示部に水がかからないようご注意ください。



お手入れのしかた



組み立てかた

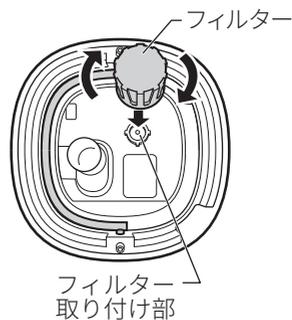
- 1 本体内部にフロートを取り付けます。
切れ込みがない側に突起部を挿し込み (①)、
切れ込みのある側に突起部をあてがい、軽く
押し込みます (②)。

※ フロートの向きが合っていないと取り付ける
ことができませんのでご注意ください。

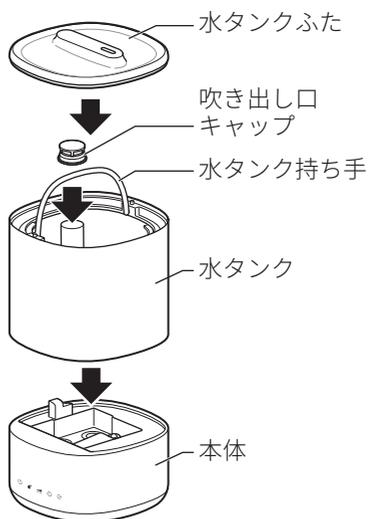


- 2 水タンク内部にフィルターを取り付けます。
片手で水タンクを押さえながら、フィルター
をフィルター取り付け部にまっすぐ差し込
み、右に回して取り付けます。

水タンク(上から見た図)



- 3 水タンク、吹き出し口キャップ、水タンク
ふたを元通りに取り付けます。



保管のしかた



- 「お手入れのしかた」(⇒ 14 ～ 17ページ) に従ってお手入れをしてください。
各部の水をよく拭き取り、十分に乾燥させます。
その後、ポリ袋などに入れ、湿気の無い所で保管してください。

故障かなと思ったら



- 使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表でご確認ください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター（⇒ 24ページ）までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
作動しない 霧が吹き出さない （霧が発生していない） 霧が少ししか 吹き出さない	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクに水が十分入っていない。 ・水平でない場所に設置している。 ・振動子にホコリや鉱物成分が付着している。 ・水道水以外の水を使っている。 ・水タンク、水タンクふたがずれている。 ・吹き出し口キャップが正しく取り付けられていない。 ・振動子が壊れている。 （霧が発生していない*） 	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクに水を入れてください。 ・水平な場所に置いてください。 ・「お手入れのしかた（⇒ 16ページ）」に従って取り除いてください。 ・飲料用の水道水を使ってください。 ・水タンク、水タンクふたを正しく載せてください。 ・吹き出し口キャップを水タンクに正しく取り付けてください。 ・販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
霧が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内部が汚れている。 ・古い水を使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お手入れのしかた（⇒ 16ページ）」に従ってお手入れしてください。 ・水タンクの水を捨ててよくすすぎ、新しい水道水を入れてください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクふたがずれている。 ・吹き出し口キャップが正しく取り付けられていない。 ・水平でない場所に設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクふたを正しくかぶせてください。 ・吹き出し口キャップを水タンクに正しく取り付けてください。 ・水平な場所に置いてください。
表示部に「EF」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内に水が入りすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内の水を減らしてください。

* 点検時に水が飛びはねる場合がございます。必ず大きめのタオルなどをご使用ください。

製品仕様



品名	超音波加湿器	
品番	SU-KA45NIA	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	25W	
加湿量	弱 (1)	約 100ml/h
	中 (2)	約 200ml/h
	強 (3)	約 300ml/h
水タンク容量	約 5L (有効容量約 4.5L)	
連続使用時間	約 15時間 ※加湿量「強 (3)」時	
適用床面積	木造和室 5畳 プレハブ洋室 8畳	
電源コード長	約 1.5m	
外形寸法	約 220 (W) × 220 (D) × 295 (H) mm	
質量	約 1.6kg	
付属品	掃除用ブラシ、取扱説明書／保証書	
製造国	中国	

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

メ 毛



メ 毛



保証書



品名	超音波加湿器		品番	SU-KA45NIA
お客様	お名前 様			
	ご住所 〒□□□□-□□□□			
	お電話			
お買い上げ日		20□□年	□□月	□□日
保証期間		お買い上げ日から 本体 1年間		
販売店	店名			
	住所			
	電話			



本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入の無い場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載しております弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示が無い場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

アフターサービス



- 万一、本体を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品名	超音波加湿器	品番	SU-KA45NIA
-----	--------	----	------------

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター

フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前 10 時～午後 5 時 (土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。